新焼津さかなセンターを 私たちと共に創っていただける パートナー企業を募集いたします



今回の事業目的・概要・内容等については添付資料をご参照願います ご興味のある方、詳細についてヒアリングをご希望の方はご連絡を受付いたします。





焼津さかなセンター

事業名 【新焼津さかなセンター施設整備事業】

①パートナー公募 期間: 11月4日(火)~11月17日(月)

方法: ホームページ内にて専用ページを設けて募集案内

『新焼津さかなセンターを私たちと共に創っていただける パートナー企業を募集いたします』

1. 事業の目的 2. 事業の概要 3. 事業内容 ご興味のある方は詳細説明、ヒアリングへ



②詳細説明とヒアリング 期間: 11月5日(水)~11月18日(火)

- 1. 事業対象地の概要
- 2. 応募資格
- 3. スケジュール
- 4. 規模 5. 質疑応答



期間: 11月19日(水)~12月22日(月) ③応募

提出書類

- 1. 参加表明書(様式1) 2. 実績
- 3. 提案書(パートナーとしての取組み内容、進め方、 事業スケジュール)



④審査・決定 期間: 12月23日(火)~12月30日(火)

選定: 令和8年1月5日(月)

決定: 令和8年1月下旬

⑤パートナー契約の締結

【新焼津さかなセンター施設整備事業】

株式会社焼津水産振興センターでは 施設リニューアルに向けた具体的な検討に着手いたします

新施設の建設にあたり資金調達含めた施設計画について 弊社と一緒に共同で進めていただけるパートナー企業様を募 集いたします。

募集の概要は別添のとおりです 詳細の内容についてご説明させていただきますので ご興味のある方、参加検討してみたいという企業様は 下記までご連絡いただきたいと思います

新焼津さかなセンター施設整備事業 事業パートナー公募要領

令和7年(2025年)11月

株式会社焼津水産振興センター

目次

1.	事業の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3.	事業内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
4.	提出・問い合わせ先・・・・・・・・	4

1. 事業の目的

焼津さかなセンターは、昭和60年の開業以来、今年度で40周年を迎えました。さかなのまち焼津の水産振興・魚食普及等に努め、また主要な観光施設として焼津を代表する広告塔としての役割を十分に果たしてまいりました。この40年間で全国区として幅広く存在が浸透してきた焼津さかなセンターは「焼津イコールさかな」としての潜在的な意識、そのイメージを支えてきた事実は揺るぎません。

しかしながら、施設の現状は様々な課題を抱えています。施設の老朽化、空き店舗の増加(施設魅力低減)、団体バス旅行形態の変化(食事減、来場者減)、来場者意識の変化、買い物客の購買意識の変化など、様々な変化への対応が急務となっています。

こうした状況の変化に対応するためには、未来を見据えた抜本的なリニューアルを実施し、 新たに生まれ変わった「新焼津さかなセンター」を全国に発信し、観光客のみならず焼津市民 も常に訪れたくなる魅力ある施設にしていく必要があります。

そこで、弊社としましては、新焼津さかなセンターを現在地から焼津漁港内に移転し、海や漁港に近接した「焼津イコールさかな」のイメージを一層向上させた施設にしていく予定であります。場所を移転することで、現在の営業を休止することなく継続させることは現テナントにとっては必要不可欠であり、また、漁港の持つ「海からの富士山の眺望」、周辺施設との連携による回遊・滞在型観光の実現、広大な土地による集約した駐車場等の大きなメリットもあります。さらには、焼津市が進めている焼津漁港周辺の賑わい創出といった「海業」の振興にも寄与できると考えております。

焼津漁港へ移転リニューアルするにあたり、商業施設の整備や維持管理・運営等に関する専門的な知識、技術及び経験を有する者で、上記目的に賛同し、事業パートナーとして施設整備に携わる事業者を公募により選定することといたします。

2. 事業の概要(イメージ)

(1) 事業の名称

新焼津さかなセンター施設整備事業

(2) 事業コンセプト

本事業は、下記のコンセプトに基づいた施設(以下「本施設」という。)を 事業パートナーが整備するものとします。

海風を感じながら港からの素敵な富士に出会う! そして、思いっきり美味しい焼津を味わう! 焼津さかなセンターで「さかなのまち焼津」を極める!

- 1. 立ち寄る焼津・・・・ 引き継がれる新たな観光機能
 - ・さかなセンターの名声が引き継がれ、新たな立ち寄り場所に進化
 - ・買物や食事休憩等を通じて美味しく面白く楽しめる立ち寄り拠点
 - ・海を臨む立地にレジャー施設的な機能も充実
 - ・マイカーを中心に観光バス含めた来場者を受け入れできる施設 ※最新システムでの駐車場の適正管理
- 2. 極める焼津 ・・・ 買い物の充実、拡大
 - ・魚・水産加工品を中心にした幅広い地場特産品が揃う店舗
 - 焼津を知り感じる多様な商品、各店舗の個性や特色が溢れる物販
 - さかなのまち焼津らしさが醸し出す活気溢れる粋な雰囲気の施設
 - 多様な魚食へのニーズに対応した販売やサービス
 - 極みの逸品、焼津ブランド(水産加工品)がここで買える
- 3. 味わう焼津 ・・・ 食の充実、拡大
 - ・さかな料理を中心にした焼津らしさが溢れる食の充実
 - ・買った品物をこの場で浜焼きやBBQ広場で焼いて味わえる
 - 様々な個性ある飲食店の数々、美味い焼津がここにある
 - ・多様なお客様ニーズに応じ、夜間含む幅広い時間帯で楽しめる 魅力、飲食サービスの充実

4. 魚を知る焼津・・・ 魚食普及の推進

- ・週末を中心にして、魚 PR を何かやっている
- ・各種さかなイベント開催(鰹藁焼き、まぐろ解体、魚捌き等の実 演、黒はんぺん作り体験、鰹節削り体験、漁師鍋ふるまいなど)、 様々な魚食情報を提供できる場(さかな出会いステージ)

5. 発信する焼津・・・ 地域情報の発信

- さかなのまち焼津の海の拠点としての発信の素材づくり
- ・焼津土産、水産関連商品のPRや販売
- ・素晴らしい海越しの富士の眺望
- ・ユニークな鮪・鰹のさかなオブジェなどを通じさかなのまち焼津を 国内外に発信していく

6. 賑わう焼津 ・・・ 新たな賑わい創出

- ・ここに行けば、常に何かがあるワクワク感、立寄りの魅力
- ・地域住民も集まれる楽しい魅力の数々 ダンスや音楽、スポーツイベント、多様なマルシェの開催など
- ・焼津を楽しめる何かがある(例えば足湯、魚モニュメント記念写真)

7. もてなす焼津・・・・ インバウンド需要への対応

- ・今後増大が期待されるインバウンド需要へも対応
- ・港の風景、焼津漁港からの富士山の眺望、マグロツリーなど PR
- 市内観光情報発信や多様な焼津の食文化を知り、味わってもらえる 食の提供や、焼津土産として思い出に残る物販販売の提供
- ・外国人向けの案内機能やサービス機能の整備充実

8. 滞在する焼津 ・・・ 市内回遊性の強化

- ・周辺観光施設とのゾーンによる連携強化、
- ・港町周辺の回遊により味わいが深まる焼津の楽しさ
- ・焼津駅から気軽に立ち寄れる立地

(3) 事業対象地等の概要

今回、新たに焼津さかなセンターの建設を予定している用地(以下「事業対象地」という。) は下図のとおりです。弊社が焼津市から用地の一部を借用し、事業を展開する予定です。



3. 事業内容

(1) 事業内容

事業パートナーは、下記の事業内容を行うものとします。 併せて同時に施設規模や運営について私たち会社と一緒に検討していただきます。

本施設の設計・施工

自らの費用により、事業対象地に本施設の設計及び施工を行うものとします。 本施設の設計及び施工にあたっては、上記に示した対象地内に新焼津さかなセンターを建設することを前提として、上記に示した事業コンセプトに沿った施設整備を想定しており、その内容詳細は事業パートナーの提案を基に、弊社との協議により決定するものとします。

(2) 事業方式

弊社は事業パートナーと事業用定期建物賃貸借契約を締結し施設を借用し、 テナントに必要な床を転貸することとし、中間組織としてテナントの取りまとめ、 管理等を行うものとします。

4. 提出・問い合わせ先

- (1) 提出書類は下記のものをご用意願います
 - ・参加表明書(様式1)
 - 実績(様式任意)
 - 提案書(様式任意)
- (2) 問い合わせ先

株式会社焼津水産振興センター 総務部 竹本 〒425-0091 静岡県焼津市八楠4丁目13番7号 電話 054-628-1137 ファクシミリ 054-628-1185 電子メール takemoto.h@sakana-center.com